

# 海外への販路開拓支援を強化

国内での需要が縮小する中、海外への展開は地方の事業者が成長していくために重要な戦略となっています。  
当行では昨年度の台湾・香港での展示会出展支援に引き続き、お取引先の海外への販路拡大支援を強化しています。

## I. 個別セミナーを開催



2025年5月、山陰中海圏の水産加工業者を中心とした団体「山陰水産六社会」に対して、農林水産省が推進するGFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）より講師を招聘し、商品力向上のアドバイスや海外バイヤーとのマッチング機会を提供するなど、海外への販路拡大に向けた、実践的な内容のセミナーを開催いたしました。



## II. 補助金申請を支援



2025年6月には、「山陰水産六社会」に対して当行が申請支援を行った、「加工食品クラスター輸出補助金」が採択となりました。

### 同補助金の対象となる補助事業の概要

1

加工食品のPR等需要拡大、  
テストマーケティング、輸出人材の育成等

2

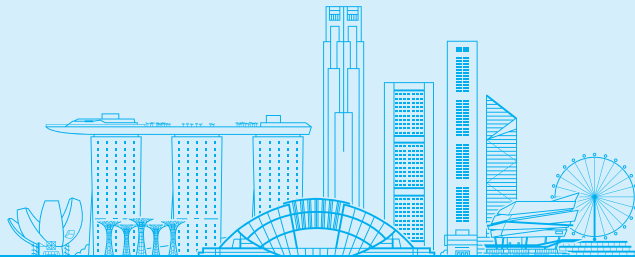
輸出先国の現地ニーズに対応するための  
必要な機械の導入等

3

加工食品クラスター※  
組成・育成・輸出事業計画の策定支援等

※ 加工食品クラスターとは  
複数の食品製造業者が連携して輸出拡大に取組む体制を言います。

Singapore



## III. シンガポールで開催された「Food Japan2025」への出展を支援

個別セミナーや補助金採択を経て、2025年10月、「山陰水産六社会」に対して、シンガポール最大級の日本食品専門見本市「Food Japan2025」への出展を支援いたしました。

同展示会では、事前に構築した海外向け商談プラットフォーム「セカイコネクト」上の専用ページを案内し、リアルとオンラインの両面から、シンガポール市場にアプローチすることで、海外販路の開拓に取組みました。



実施時期	2025年10月16日～18日
場 所	サンテック・シンガポール国際会議展示場
実 績 等	● 創出したバイヤーとの接点 111件 ● 商談数 26件

多くの事業者が海外への輸出に関心を持っておられる一方で、どう始めたら良いのか、またコストや人材面の不安など、多くの課題を抱えています。

そうした課題を解決し、海外への販路拡大を支援していくために、当行では輸出強化に向けた一連の支援として、個別セミナーの開催や補助金の申請支援、そして海外展示会への出展支援に取組んでおり、今回の特集では、その一例をご紹介します。

## 農林水産省中国四国農政局との連携協定を締結

2025年8月には農林水産省中国四国農政局と「農林水産物・食品の輸出促進に向けた連携協定」を締結いたしました。協定締結を契機に、当行では輸出関連補助金の申請支援に加えて、各種セミナーの実施や、行員の輸出支援能力向上に向けた施策も進めてまいります。



### 主な連携内容

- 必要な情報や国等の輸出促進施策の普及
- 事業者の輸出に対する機運の醸成
- 輸出の開始や拡大を実現するための伴走支援
- 輸出商社等と連携したマッチング等